



平成30年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年6月13日

上場会社名 株式会社クロスフォー 上場取引所 東
 コード番号 7810 URL <https://crossfor.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土橋 秀位
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 山口 毅 (TEL) 057-008-9640
 四半期報告書提出予定日 平成30年6月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年7月期第3四半期の連結業績(平成29年8月1日～平成30年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年7月期第3四半期	3,100	△3.5	82	△87.7	72	△89.3	13	△96.8
29年7月期第3四半期	3,212	—	669	—	677	—	433	—

(注) 包括利益 30年7月期第3四半期 13百万円(△96.9%) 29年7月期第3四半期 435百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年7月期第3四半期	0.82	0.81
29年7月期第3四半期	34.55	—

- (注) 1. 当社は、平成28年7月期第3四半期については、四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、平成29年7月期第3四半期の前年同四半期増減率については、記載しておりません。
 2. 平成29年7月期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
 3. 当社は、平成29年5月23日付で普通株式1株につき1,000株の割合、また平成30年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成29年7月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年7月期第3四半期	5,494	2,568	46.6
29年7月期	5,498	2,667	48.5

(参考) 自己資本 30年7月期第3四半期 2,559百万円 29年7月期 2,667百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年7月期	—	0.00	—	15.00	15.00
30年7月期	—	0.00	—	—	—
30年7月期(予想)	—	—	—	7.20	7.20

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、平成30年2月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。平成29年7月期につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しており、平成30年7月期(予想)の期末の1株当たり配当金については、株式分割後の金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の平成30年7月期(予想)期末の配当金は14円40銭であります。

3. 平成30年7月期の連結業績予想(平成29年8月1日～平成30年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,071	△3.3	270	△66.9	259	△67.4	151	△71.5	9.09

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、平成30年2月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、平成30年7月期連結業績予想の1株当たり当期純利益については、当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年7月期3Q	17,518,000株	29年7月期	17,458,000株
② 期末自己株式数	30年7月期3Q	798,000株	29年7月期	798,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年7月期3Q	16,667,472株	29年7月期3Q	12,546,000株

- (注) 当社は、平成30年2月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、「期末発行済株式数」「期末自己株式数」「期中平均株式数」については、前連結会計年度の期首に当該株式分割は行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策等により、企業収益や雇用・所得環境の改善、株価の上昇などに伴い緩やかな回復基調となりました。一方、海外においては中東及び東アジアにおける地政学的リスクによる世界経済全体での不確実性の高まりや不安要素等の懸念材料も多く、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

ジュエリー業界におきましては、個人消費に改善の兆しが見られるとは言え、将来不安からくる節約志向は依然として継続しており、贅沢品にはまだ消費マインドの改善には至らず業界を取り巻く環境は依然厳しい状況が続いています。

このような経済状況の中、当社グループは「Dancing Stone」を主軸とした事業展開をしており、グループ全体の業績向上に努めてまいりました。

当四半期における国内での販売は、さらなる新商品の市場投入や委託販売などの販売戦略を積極的に行い、海外ではCrossfor H.K.Ltd及び歌思福珠宝（深セン）有限公司が中心となり、従来から出展している展示会の他に、欧州で開催された展示会への新規出展を行いました。また、中国において、現地弁護士事務所と連携し模倣品排除のための活動を行ったほか、東南アジア、インド等の市場に向けた営業活動を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は国内販売は比較的堅調に推移したものの海外向けパーツ販売が低迷したため31億円（前年同四半期比3.5%減）となりました。損益については、海外向けパーツ販売の減少に加え、国内向け製品販売のうち相対的に利益率の低い製品の売上構成比が伸びた事等により売上総利益率が低下し、テレビコマーシャルによる広告宣伝費が増大した結果、営業利益は82百万円（前年同四半期比87.7%減）、経常利益は72百万円（前年同四半期比89.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13百万円（前年同四半期比96.8%減）となりました。

なお、当社グループの事業セグメントは、「ジュエリー事業」の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ3百万円減少し、54億94百万円となりました。これは主に、製品が2億91百万円、仕掛品が1億55百万円並びに原材料及び貯蔵品が3億36百万円増加したものの、現金及び預金が8億36百万円減少したことなどによるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ95百万円増加し、29億26百万円となりました。これは主に、未払法人税等が1億39百万円減少したものの、支払手形及び買掛金の1億30百万円増加並びに長期借入金(1年以内返済予定の長期借入金を含む)の1億64百万円増加などによるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ98百万円減少し、25億68百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上13百万円、剰余金の配当による減少1億24百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年3月13日に公表しました「平成30年7月期 第2四半期及び通期連結業績予想の修正並びに役員報酬の一部減額に関するお知らせ」における通期の連結業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,646,641	809,708
受取手形及び売掛金	496,025	531,393
製品	996,999	1,288,117
仕掛品	55,828	211,242
原材料及び貯蔵品	362,594	699,549
その他	201,509	240,476
貸倒引当金	△3,063	△3,235
流動資産合計	3,756,534	3,777,252
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,111,836	1,084,997
その他(純額)	394,578	389,814
有形固定資産合計	1,506,414	1,474,811
無形固定資産		
無形固定資産	117,767	102,694
投資その他の資産		
その他	125,496	147,810
貸倒引当金	△7,789	△7,633
投資その他の資産合計	117,707	140,176
固定資産合計	1,741,889	1,717,682
資産合計	5,498,424	5,494,934

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	223,540	354,264
短期借入金	259,074	300,000
1年内返済予定の長期借入金	449,884	578,043
未払法人税等	139,588	—
賞与引当金	—	9,900
その他	177,880	67,756
流動負債合計	1,249,967	1,309,963
固定負債		
長期借入金	1,578,780	1,614,722
その他	2,619	1,939
固定負債合計	1,581,399	1,616,661
負債合計	2,831,366	2,926,624
純資産の部		
株主資本		
資本金	681,640	683,290
資本剰余金	775,306	776,956
利益剰余金	1,235,553	1,124,276
自己株式	△20,349	△20,349
株主資本合計	2,672,151	2,564,174
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5	13
為替換算調整勘定	△5,100	△5,118
その他の包括利益累計額合計	△5,094	△5,105
新株予約権	—	9,240
純資産合計	2,667,057	2,568,310
負債純資産合計	5,498,424	5,494,934

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年8月1日 至平成29年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年8月1日 至平成30年4月30日)
売上高	3,212,543	3,100,734
売上原価	1,647,263	1,748,265
売上総利益	1,565,279	1,352,469
販売費及び一般管理費	895,573	1,270,152
営業利益	669,705	82,316
営業外収益		
為替差益	14,157	—
受取賃貸料	—	3,420
補助金収入	1,428	2,940
その他	1,213	1,256
営業外収益合計	16,799	7,617
営業外費用		
支払利息	7,958	8,645
為替差損	—	3,484
新株予約権発行費	—	2,291
その他	658	3,167
営業外費用合計	8,617	17,589
経常利益	677,888	72,344
特別損失		
固定資産除却損	107	633
特別損失合計	107	633
税金等調整前四半期純利益	677,781	71,710
法人税、住民税及び事業税	254,504	48,910
法人税等調整額	△10,198	9,127
法人税等合計	244,305	58,037
四半期純利益	433,475	13,673
親会社株主に帰属する四半期純利益	433,475	13,673

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年8月1日 至平成29年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年8月1日 至平成30年4月30日)
四半期純利益	433,475	13,673
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17	7
為替換算調整勘定	1,717	△18
その他の包括利益合計	1,734	△11
四半期包括利益	435,209	13,662
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	435,209	13,662
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、ジュエリー事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。